

漢字ドリル

漢検 **2** 級

第51巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

泡 泥 泰 洞 津 洪

練習してから、問題に挑戦

本文 46ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



2きゅう 51かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



泥

訓

どろ

音

デイ

・泥 縄
どろなわ

・汚 泥
おてい

・泥 水
どろみず

部 首

泥

さんずい

8 画

泡

訓

あわ

音

ホウ

・発 泡
はっばう

・泡 盛
あわもり

・気 泡
きほう

部 首

泡

さんずい

8 画

洞

訓

ほら

音

ドウ

・洞 察
どうさつ

・洞 穴
ほらあな

・空 洞
くうどう

部 首

洞

さんずい

9 画

泰

音

タイ

・泰 斗
たいと

・泰 然
たいぜん

・安 泰
あんたい

部 首

泰

したみず

10 画





2きゅう 51かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



洪

音

コウ

- ・ 大洪水 (だいくそうずい)
- ・ 洪積 (こうせき)
- ・ 洪水 (こうずい)

部首

洪

さんずい

9画

津

訓

つ

音

シン

- ・ 津々浦々 (つづらうら)
- ・ 興味津々 (きょうみしんしん)
- ・ 津波 (つなみ)

部首

津

さんずい

9画

新

訓

音

- ・ 新 (しん)
- ・ 新 (あら)
- ・ 新 (あたらし)

- ・ 新年 (しんねん)
- ・ 新聞 (しんぶん)
- ・ 新しい (あたらしい)

部首

新

おのづくり

13画

一

訓

音

- ・ 一 (いち)
- ・ 一 (ひと)
- ・ 一 (イツ)

- ・ 一月 (いちがつ)
- ・ 一年 (いちねん)
- ・ 一つ (ひとつ)

部首

一

いち

1画





2きゅう 51かん たんい1 A

なまえ



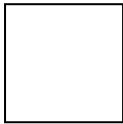
/ 16

6

炭酸で

発

はっ



ぼう

する飲み物

5

お正月のある



いち

月

がつ

は寒い

4

小学校に入って



いち

年

ねん

がたつ

3

地震のあとで



つ

波

なみ

に警戒する

2

主力商品が売れて会社は

安

あん



たい

だ

1

ガラスの中に小さな

気

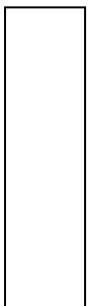
き



ほう

がある

12

新しい
筆箱を買ってもらう

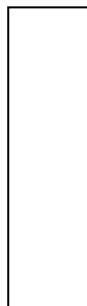
11

川があふれて
洪水になる

10

古い大木の幹が
空洞になる

9

トラックに
泥水を
をはねられる

8



つ

々

うら

浦

うら

々

を巡る

7

ピンチでも



たい

然

ぜん

と構える

16

台地をつくる
洪積層を調べる

15

新聞
に学校の記事がのる

14

岩場の
洞穴で
コウモリが眠る

13

下水の
汚泥を
肥料に変える



2きゅう 51かん たんい1 B

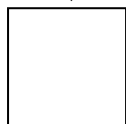
なまえ



/ 14

5

相手の心理を鋭く

察 さつ
する

4

下水の

汚 お

を肥料に変える

3

川があふれて

水 ずい
になる

2

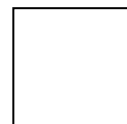
古い大木の幹が

空 くう

になる

1

トラックに

水 みず
をはねられる

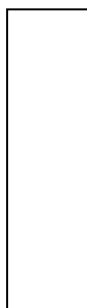
10

おやつのお菓子を一つずつくばる



9

地震のあとで津波に警戒する



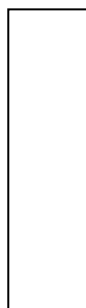
8

主力商品が売れて会社は安泰だ



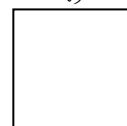
7

ガラスの中に小さな気泡がある



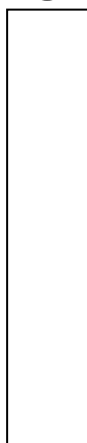
6

関東平野の

積 せき
台地

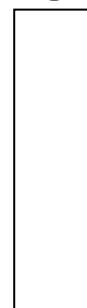
14

泰然自若としてマウンドに立つ



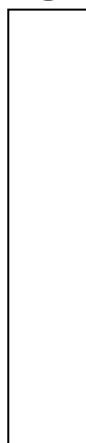
13

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



12

新しい研究の話に学生たちは興味津々だ



11

沖縄の泡盛を味わう





2きゅう 51かん たんい1 B-2

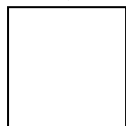
なまえ



/ 14

5

岩場の



ほら

穴

あな

でコウモリが眠る

4

細かい形式に

拘

こう



てい

する

3

準備不足で



どろ

縄

なわ

の対応になる

2

家族で



しん

年

ねん

を祝う

1

父は毎朝



しん

聞

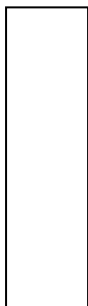
ぶん

を読む

10

この石けんはよく

泡立つ

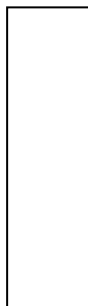


9

ビールより安い

発泡酒

を選ぶ

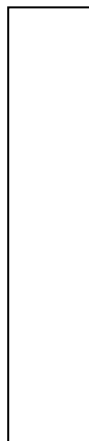


8

雨がふって

一日中

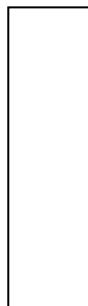
外で遊べない



7

カレンダーをめくると六月一日

だった



6

豪雨で

大

だい



こう

水

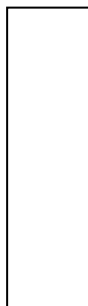
ずい

が起きる

14

津軽

地方の冬は雪が深い

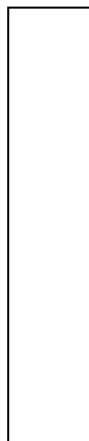


13

沿岸部に

津波警報

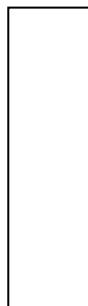
が発令される



12

庭の泰山木

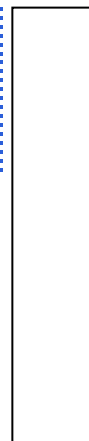
が白い花を咲かせる



11

天下泰平

の世を願う





2きゅう 51かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



浦

浦

訓

うら

浦波 うらなみ
浦風 うらかぜ
浦賀 うらが

部首 浦 さんずい 10画

浄

浄

音

ジョウ

浄土 じょうど
洗浄 せんじょう
浄化 じょうか

部首 浄 さんずい 9画

涼

涼

訓

音

すず リョウ
すず ヨウ
すず (む)

涼しい すずしい
清涼 せいりょう
涼む すずむ

部首 涼 さんずい 11画

涯

涯

音

ガイ

生涯 しやうがい
生涯 しょうがい
生涯学習 しやうがいがくしゅう

部首 涯 さんずい 11画





2きゅう 51かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



渴

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

訓

かわく

音

カツ

・ 渴望 かっぼう
・ 渴水 かっすい
・ 渴ぎ かわぎ

部首

渴

さんずい

11画

淑

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

音

シユク

・ 淑女 しゅくじょ
・ 紳士淑女 しんししゅくじょ
・ 私淑 ししゅく

部首

淑

さんずい

11画

仲

1 2 3 4 5 6

訓

なか

音

チュウ

・ 仲直り なかなおり
・ 仲間 なかま
・ 仲 なか

部首

仲

にんべん

6画

帳

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

音

チヨウ

・ 電話帳 でんわちよう
・ 日記帳 にっきちよう
・ 手帳 てちよう

部首

帳

はばへん

11画





2きゅう 51かん たんい2 A

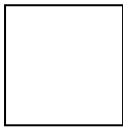
なまえ



/ 17

6

メガネを超音波で

洗^{せん}

する

5

ねる前に

日記^{にっき}

を開く

4

父が予定を

手^て

に書きこむ

3

敬愛する作家に

私^し

する

2

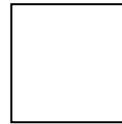
恩師は

生^{しょう}

を研究に費やした

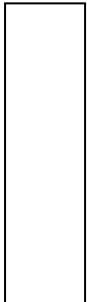
1

微生物が川の水を

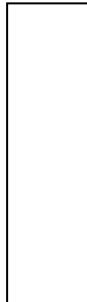
化^か

する

12

ぼくと妹はとても仲^ながよい

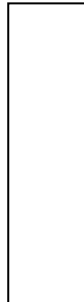
11

のどの渇^{かわ}きを覚える

10

木陰のベンチで涼^{すず}む

9

ペリーの黒船が浦^{うら}賀^がに來航した

8

紳士^{しんし}女^{じょ}が集う

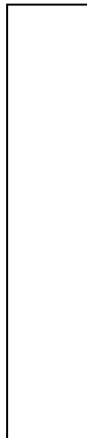
7

故郷を離れ

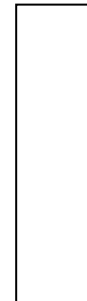
天^{てん}

の地をさすらう

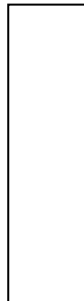
17

神奈川県の三浦半島をドライブする

16

オオカミは仲間とむれて暮らす

15

雨が少なく夏の渇^{かわ}水が心配だ

14

秋になって朝晩が涼^{すず}しい

13

高原の清涼な空気を吸う



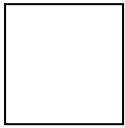
2きゅう 51かん たんい2 B

なまえ



/ 16

6



うら

波

なみ

が岩に碎ける

5

あやまって



なか

直

なお

り

する

4

サッカーの



なか

間

ま

と練習する

3

雨が少なく夏の



かつ

水

すい

が心配だ

2

高原の

清

せい

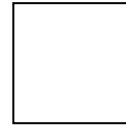


りよう

な空気を吸う

1

海辺の



うら

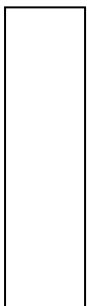
風

かせ

が心地よい

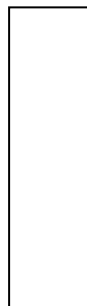
12

父がポケットから手帳を出す



11

敬愛する作家に私淑する



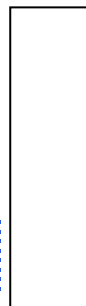
10

退職後に生涯学習の講座に通う



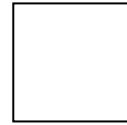
9

微生物が川の水を浄化する



8

自由を



かつ

望

ぼう

する人々

7

夏の夜に

納

のう



りよう

の催しを開く

16

会場の紳士淑女の皆様



15

この思は一生涯忘れない



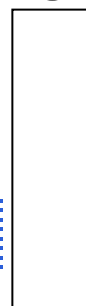
14

寺の修復のため浄財を募る



13

銀行のきかいて記帳をすませる



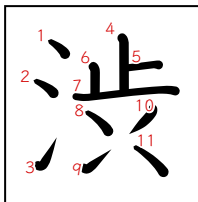


2きゅう 51かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



渋



訓

音

しぶ (る)
しぶ (い)
しぶ (う)

・茶渋 (ちやしぶ)
・渋滞 (じゅうたい)
・渋い (しぶい)

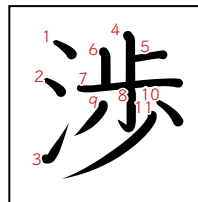
部首

渋

さんずい

11画

渉



音

シヨウ

・渉外 (しょうがい)
・干渉 (かんしょう)
・交渉 (こうしょう)

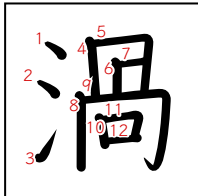
部首

渉

さんずい

11画

渦



訓

音

うず (カ)

・渦潮 (うずしお)
・渦中 (かちゅう)
・渦 (うず)

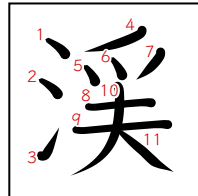
部首

渦

さんずい

12画

溪



音

ケイ

・雪溪 (せつがい)
・溪流 (けいりゅう)
・溪谷 (けいこく)

部首

溪

さんずい

11画





2きゅう 51かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



漆



訓

音

うるし

シツ

- ・漆黒 しっこく
- ・漆塗り うるしぬり
- ・漆器 しっき

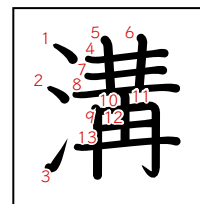
部首

漆

さんずい

14画

溝



訓

音

みぞ

コウ

- ・地溝 ちこう
- ・側溝 そっこう
- ・海溝 かいこう

部首

溝

さんずい

13画

演



音

エン

- ・演劇 えんげき
- ・演奏 えんそう
- ・演技 えんぎ

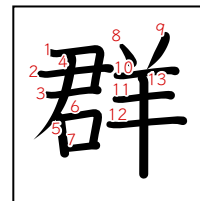
部首

演

さんずい

14画

群



訓

音

むら

む

む

グ

(れ)

(れる)

- ・群島 ぐんとう
- ・魚群 ぎょぐん
- ・群れ ぐれ

部首

群

ひつじ

13画



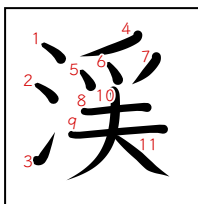


2きゅう 51かん たんい3 よみのれんしゅ
う2

なまえ



溪

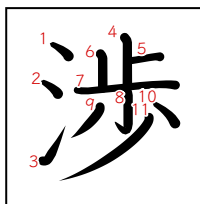


音

ケイ

- ・雪溪 (せつけい)
- ・溪流 (けいりゅう)
- ・溪谷 (けいこく)

涉

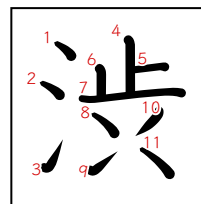


音

シヨウ

- ・涉外 (しやうがい)
- ・干涉 (かんしやう)
- ・交渉 (こうしやう)

洪



訓

音

しぶ
(る)

しぶ
(い)

しぶ

ジユウ

- ・苦洪 (くじゅう)
- ・洪滞 (じゅうたい)
- ・洪る (しぶる)

部首 溪 さんずい 11画

部首 涉 さんずい 11画

部首 洪 さんずい 11画





2きゅう 51かん たんい3 A

なまえ

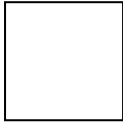


/ 16

6

道路の

側



を掃除する

5

古文書を



狽

して論文を書く

4

船の上から

魚



を見つける

3

太平洋の

海



を探索する

2

紅葉の



谷

を歩く

1

値引きを店と

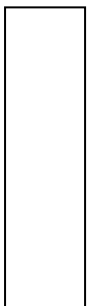
交



する

12

連休で高速道路が渋滞する



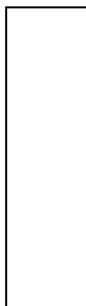
11

体操の選手の演技に見とれる



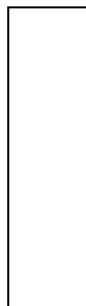
10

輪島塗の漆器を買う



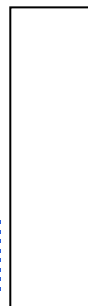
9

会場が笑いの渦に包まれた



8

濃く入れた緑茶は渋い



7

船で南の

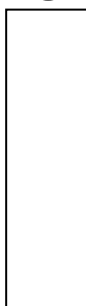


島

をめぐる

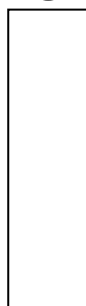
16

学芸会で主役の演技をほめられる



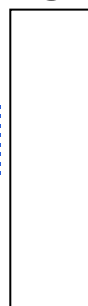
15

漆塗りのおわんで汁物を出す



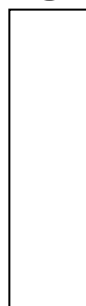
14

事件の渦中にいる人物



13

湯飲みの茶を落とす





2きゅう 51かん たんい3 A-2

なまえ



/ 16

6

道路の下に

共同

こう
を
通
す

5

断層に挟まれた

地

ち
こう
が
湖
に
な
る

4

夏でも

雪

けい
が
残
る
山

3

山奥の

けい

流

り
ゆう
で
イ
ワ
ナ
を
釣
る

2

銀行で

しょう

外

がい
を
担
当
す
る

1

電波が

干

かん
しょう
し
て
雑
音
が
出
る

12

台風の雲が
渦
状
に
広
が
る

渦

11

胸の中で不安が
渦
巻
く

渦

10

栗の
渋
皮
を
む
く

渋

9

銀行が融資を
渋
る

渋

8

野原にスマレが

ぐん

生

せい
す
る

7

わたり鳥の

大

たい
ぐん

が
空
を
飛
ぶ

16

ミュージカルの
公
演
を
家
族
で
見
に
行
く

公

15

兄がテレビの番組に
出
演
す
る

出

14

寺の宝物館で
乾
漆
像
を
拝
観
す
る

乾

13

職人が
漆
細
工
を
仕
上
げ
る

漆





2きゅう 51かん たんい3 B

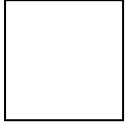
なまえ



/ 16

6

事件の



か

中

ちゅう

にいる人物

5

監督が

苦

く



じゅう

の決断を下す

4

体操の選手の



えん

技

ぎ

に見とれる

3

輪島塗の



しつ

器

き

をかう

2

鳴門海峡の



うず

潮

しお

を見物する

1

連休で高速道路が



じゅう

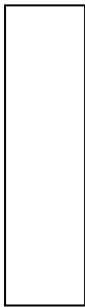
滞

たい

する

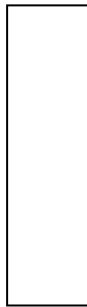
12

羊の群れが草を食べる



11

太平洋の海溝を探索する



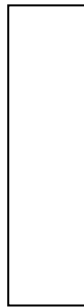
10

紅葉の溪谷を歩く



9

値引きを店と交渉する



8

音楽室でピアノを



えん

奏

そう

する

7



しつ

黒

こく

の間に包まれる

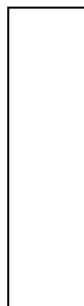
16

漁船が魚群を追いかける



15

マリアナ海溝は世界で最も深い



14

週末に溪流釣りを楽しむ



13

労働組合が会社と団体交渉を行う





2きゅう 51かん ふりかえり3 A

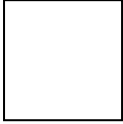
なまえ



/ 24

8

紅葉の



けい

谷

こく

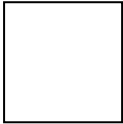
を歩く

7

値引きを店と

交

こう



しょう

する

6

敬愛する作家に

私

し



しゆく

する

5

恩師は

生

しょう



がい

を研究に費やした

4

微生物が川の水を



じょう

化

か

する

3

地震のあとで



つ

波

なみ

に警戒する

2

主力商品が売れて会社は

安

あん



たい

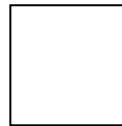
だ

1

ガラスの中に小さな

気

き

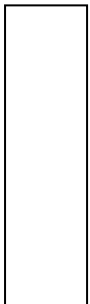


ほう

がある

16

ペリーの黒船が

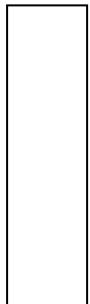


浦賀

に來航した

15

川があふれて



洪水

になる

14

古い大木の幹が



空洞

になる

13

トラックに



泥水

をはねられる

12

船の上から

魚

ぎょ



ぐん

を見つける

11

父が予定を

手

て



ちよう

に書きこむ

10

小学校に入って



いち

年

ねん

がたつ

9

太平洋の

海

かい

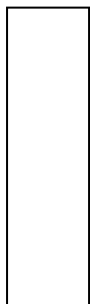


こう

を探索する

24

体操の選手の

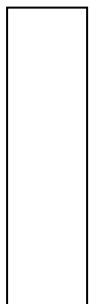


演技

に見とれる

23

ばくと妹はとも



仲間

がよい

22

新しい

筆箱

を買ってもらう

21

輪島塗の



漆器

を買う

20

会場が笑いの

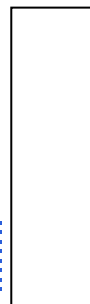


渦

に包まれた

19

濃く入れた緑茶は



渋い

18

のどの

渇き

を覚える

17

木陰のベンチで



涼む





2きゅう 51かん ふりかえり3B

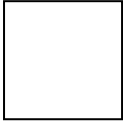
なまえ



/ 24

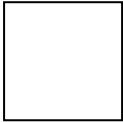
8

鳴門海峡の

潮
しお
を見物する

7

連休で高速道路が

滞
たい
する

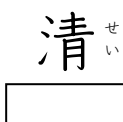
6

雨が少なく夏の

水
すい
が心配だ

5

高原の

清
せい
な空気を吸う

4

海辺の

風
かせ
が心地よい

3

川があふれて

水
すい
になる

2

古い大木の幹が

空
くう
になる

1

トラックに

水
みず
をはねられる

16

微生物が川の水を

浄化
する

15

地震のあとで

津波
に警戒する

14

主力商品が売れて会社は

安泰
だ

13

ガラスの中に小さな

気泡
がある

12

体操の選手の

技
ぎ
に見とれる

11

サッカーの

間
ま
と練習する

10

父は毎朝

聞
ぶん
を読む

9

輪島塗の

器
き
を買う

24

羊の群れ



が草を食べる

23

父がポケットから

手帳
を出す

22

おやつクッキーを

一つ
ずつくばる

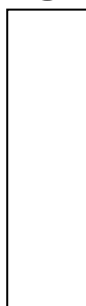
21

太平洋の

海溝
を探索する

20

紅葉の

溪谷
を歩く

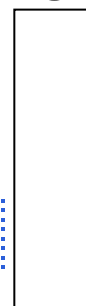
19

値引きを店と

交渉
する

18

敬愛する作家に

私淑
する

17

退職後に

生涯学
習の講座に通う



2きゅう 51かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



漬

訓

つ
(かる)つ
(ける)

・浅漬
あさづけ

・漬かる
つかる

・漬ける
つける

部首
さんずい

漬 14画

漠

音

バク

・広漠
こうばく

・漠然
ばくぜん

・砂漠
さばく

部首
さんずい

漠 13画

濯

音

タク

・洗濯物
せんたくもの

・洗濯機
せんたくき

・洗濯
せんたく

部首
さんずい

濯 17画

漸

音

ゼン

・漸減
ぜんげん

・漸進
ぜんしん

・漸次
ぜんじ

部首
さんずい

漸 14画





2きゅう 51かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



爵

爵

音

シヤク

・爵位 しやくい
 ・子爵 ししやく
 ・男爵 だんしやく

部首

爵

つめかんむり

17画

煩

煩

訓

音

わづら (わす)
 わづら (う)
 ボン
 ハン

・煩悩 ぼんのう
 ・煩雑 はんざつ
 ・思い煩う おもいわずらう

部首

煩

ひへん

13画

傾

傾

訓

音

かたむ (ける)
 かたむ (く)
 ケイ

・傾斜 けいしゃ
 ・傾向 けいこう
 ・傾く かつむく

部首

傾

にんべん

13画

幼

幼

訓

音

おさな (い)
 ヨウ

・幼虫 ようちゅう
 ・幼児 ようじ
 ・幼い おさない

部首

幼

いとがしら

5画



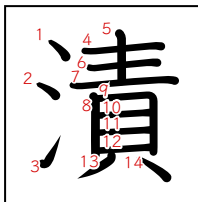


2きゅう 51かん たんい4 よみのれんしゅ
う2

なまえ



漬



訓

つ (かる) つ (ける)

・浅漬 (あさづけ)
・漬 (つか) かる
・漬 (つけ) ける

漠

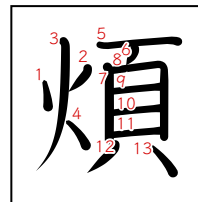


音

バク

・広漠 (こうばく)
・漠然 (ばくぜん)
・砂漠 (さばく)

煩



訓

音

わづら (わす) わづら (う)
ボン ハン

・子煩悩 (こぼんのう)
・煩悩 (ぼんのう)
・煩わす (わづらわす)

部首 さんずい 14 画

部首 さんずい 13 画

部首 ひへん 13 画





2きゅう 51かん たんい4 A

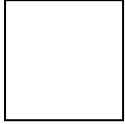
なまえ



/ 16

6

将来に

然 ぜん

とした不安を抱く

5

虫 ちゅう

がさなぎになる

4

この公園は

見 み

も遊べる

3

仏教では欲や怒りを

悩 のう

と呼ぶ

2

新制度を

次 じ

導入していく

1

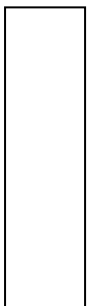
ラクダに乗って

砂 さ

を渡る

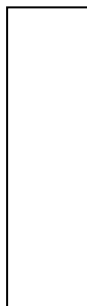
12

地震で古い家が傾く



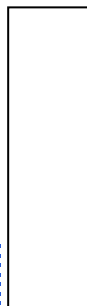
11

爵位を授けられる



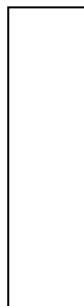
10

部活のユニホームを洗濯する



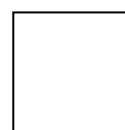
9

冬に向けて白菜を塩で漬ける



8

兄は子

悩 のう

な父親だ

7

急進でなく

進 しん

の道を選ぶ

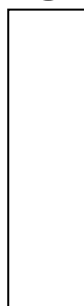
16

旧藩主が子爵に列せられる



15

昔は洗濯板で衣類をこすった



14

この地方は雨が多い傾向にある



13

ぬか床できゅうりがよく漬かる





2きゅう 51かん たんい4 B

なまえ



/ 17

6

豚肉を

塩^{しお}

け

にする

5

スキーは

前^{ぜん}

の

姿勢が大事だ

4

最近の若者の

向^{こう}

を調べる

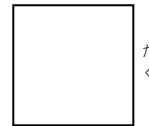
3

位^い

を授けられる

2

部活のユニホームを

洗^{せん}

する

1

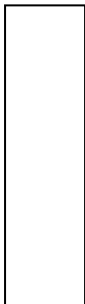
なすの

浅^{あさ}

け

を食べる

12

ぼくには
幼^{よう}
い
妹がいる

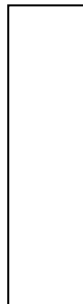
11

仏教では欲や怒りを
煩^{わづ}
悩^{なや}
と呼ぶ

10

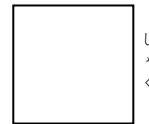
新制度を漸^{ぜん}
次^じ
導入していく

9

ラクダに乗って
砂^さ
漠^{ばく}
を渡る

8

華族令で公家が

子^し

になる

7

古い

洗^{せん}機^き

を買い替える

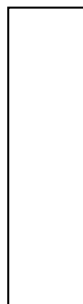
17

仏教の東^{とう}
漸^{ぜん}
の歴史を学ぶ

16

進路をまだ漠^{ばく}
然^{ぜん}
と考えている

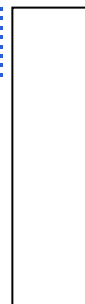
15

父は幼^{よう}
年^{ねん}
のころ外国に住んでいた

14

先のことを思^{おも}
い煩^{わづ}
うのはやめよう

13

煩^{わづ}
雑^{ざつ}
な事務作業を減らす



2きゅう 51かん たんい4 B-2

なまえ



/ 15

5

雨で

洗^{せん}物^{もの}

が乾かない

4

一^{いち}夜^や

け

で覚える

3

祖母が毎年

物^{もの}

を仕込む

2

柱の



き

を直す

1

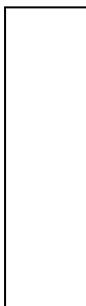
屋根の

斜^{しゃ}

が急だ

10

チョウの幼虫がキャベツの葉を食べる



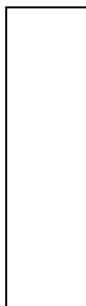
9

電車の中で幼児がすやすやねむる



8

雑事で上司の手を煩わす



7

公^{こう}

の称号を受け継ぐ

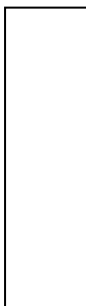
6

男^{だん}芋^{いも}

でコロッケを作る

15

近所付き合いが煩わしいと感じる



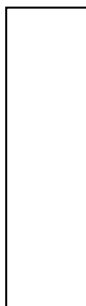
14

漸進的な改革を目指す



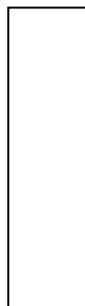
13

数学の授業で漸近線を習う



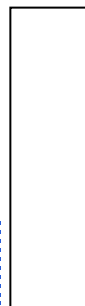
12

人の去った索漠とした商店街



11

中東の多くの国は砂漠気候に属する





2きゅう 51かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



猷

猷

音

コン ケン

・文猷
ぶんけん

・猷血
けんけつ

・猷策
けんさく

部首
猷 いぬ 13画

猫

猫

訓

ねこ

音

ビヨウ

・猫背
ねこせ

・愛猫
あいびょう

・猫舌
ねじた

部首
猫 けものへん 11画

猿

猿

訓

さる

音

エン

・猿人
えんじん

・猿知恵
さるちえ

・類人猿
るいじんえん

部首
猿 けものへん 13画

猶

猶

音

ユウ

・起訴猶予
きそゆうよ

・執行猶予
しつこうゆうよ

・猶予
ゆうよ

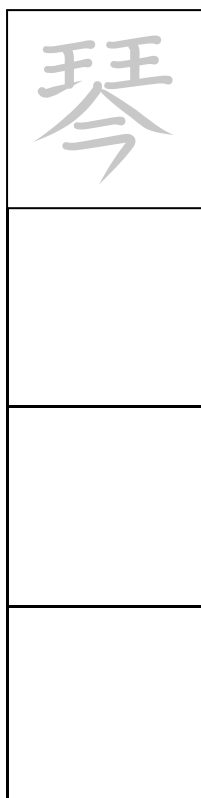
部首
猶 けものへん 12画





2きゅう 51かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



訓

こと

音

キン

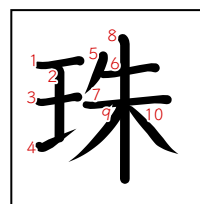
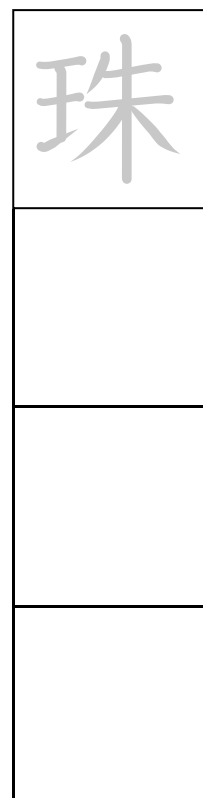
・鉄琴 てっきん
・琴座 ことざ
・木琴 もっきん

部首

琴

おう

12画



音

シュ

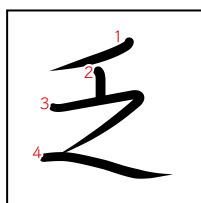
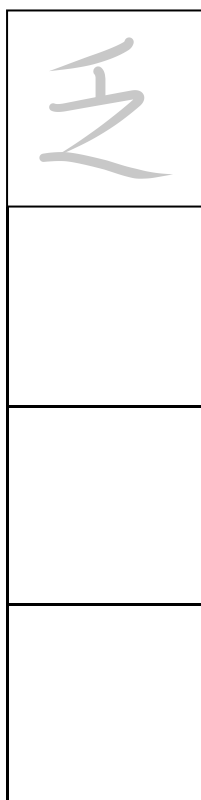
・珠玉 しゅぎよく
・珠算 しゅざん
・真珠 しんじゆ

部首

珠

おうへん

10画



訓

とば(しい)

音

ボウ

・貧乏 びんぼう
・耐乏 たいぼう
・欠乏 けつぼう

部首

乏

の

4画



訓

こ(い)

音

ノウ

・濃厚 のうこう
・濃霧 のうむ
・濃い こい

部首

濃

さんずい

16画





2きゅう 51かん たんい5 A

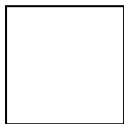
なまえ



/ 16

6

姿勢が悪く

背^せ
になる

5

厚^{こう}
なスープを味わう

4

霧^む
で飛行機が欠航する

3

真^{しん}

の養殖が盛んな湾

2

返事まで三日の

予^よ
をもらう

1

熱いお茶が飲めない

舌^{じた}
だ

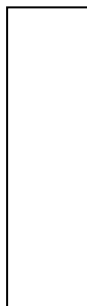
12

長い航海で真水が欠乏する



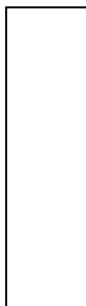
11

音楽室で木琴を演奏する



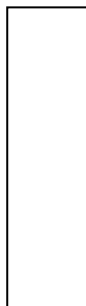
10

チンパンジーなどの類人猿の知能を調べる



9

首相に経済政策を献策する



8

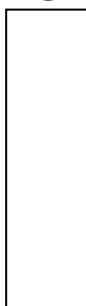
算^{ざん}
の検定を受ける

7

執行^{しつこう}予^よ
がつく

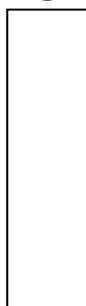
16

献身的な看護を受ける



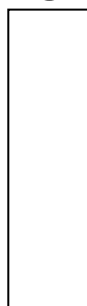
15

一人だけ貧乏くじを引かされる



14

夏の夜空に琴座のベガが輝く



13

下手な猿知恵は通じない





2きゅう 51かん たんい5 B

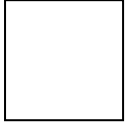
なまえ



/ 16

6

街頭で



けん

血

けつ

に協力する

5

戦時中は

耐

たい



ぼう

を強いられた

4

長い航海で真水が

欠

けつ



ぼう

する

3

音楽室で

木

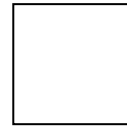
もつ



きん

を演奏する

2



えん

人

じん

の化石が見つかる

1

首相に経済政策を



けん

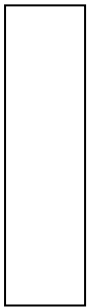
策

さく

する

12

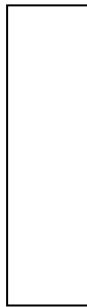
Bの鉛筆はHより線が濃



い

11

真珠の養殖が盛んな湾



10

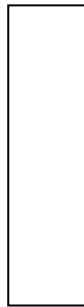
返事まで三日の猫



予をもらう

9

熱いお茶が飲めない猫



舌だ

8

合奏で

鉄

てつ



きん

を担当する

7

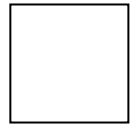
ゴリラは

類

るい

人

じん



えん

だ

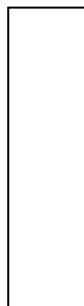
16

真珠貝の殻でボタンを作る



15

一刻の猫



予も許されない

14

果汁を濃縮して運ぶ



13

作家が愛猫との日々を記す





2きゅう 51かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



瓶

瓶

音

ビン

・土瓶 とびん
・鉄瓶 てつびん
・花瓶 かびん

部首
瓶 かわら 11画

璽

璽

音

ジ

・玉璽 ぎょじ
・国璽 こくじ
・御璽 ぎょじ

部首
璽 たま 19画

畝

畝

訓

うね

・畝立 うねたて
・畝織 うねおり
・畝間 うねま

部首
畝 た 10画

甚

甚

訓

はなは(だしい)

音

ジン

・甚だしい はなは(だしい)
・甚大 じんだい
・甚だ はなは(だ)

部首
甚 あまい 9画





2きゅう 51かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



偏

1 3
2 4
5 6
7 8
9 10
11

訓	音
かたよ (る)	ヘン

・偏食
・偏見
・偏る

滞

1 5 6 7
2 4 8
3 9 10 11
12

訓	音
とどこお (る)	タイ

・停滞
・滞在
・滞る

疎

1 10
2 6
3 8
4 7
5 9
11 12

訓	音
うと (む)	ソ

・疎む
・過疎
・疎い

部首
偏 11
にんべん

部首
滞 13
さんずい

部首
疎 12
ひきへん





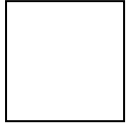
2きゅう 51かん たんい6 A

なまえ



/ 14

5



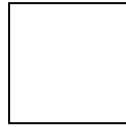
へん

食

を改めて野菜も食べる

4

根強い



へん

見

をなくす

3

過

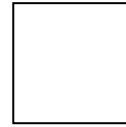


そ

の村に若者が移住する

2

円安が



じん

大

な影響を及ぼす

1

法律の公布文に

御



じ

が押される

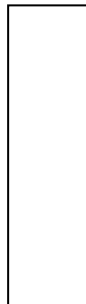
10

大根の畝間に肥料をまく



9

玄関の花瓶に花を生ける



8

卒業後は友人と



そ

遠

になった

7

地震の被害は

激



じん

を極めた

6

国家の印である

国

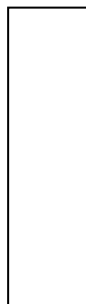


じ

を押す

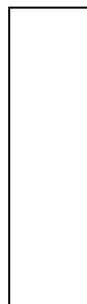
14

コーデュロイは織りの布地だ



13

空き瓶を資源ごみに出す



12

スキージャンプの滞空時間を計る



11

大雪で物流が滞る





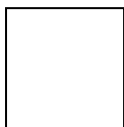
2きゅう 51かん たんい6 B

なまえ



/ 16

6



うね

織

の生地で作ったズボン

5

岩手名産の

鉄

で湯を沸かす

4

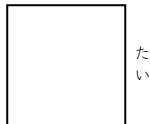
梅雨前線が本州付近に

停

する

3

夏休みに京都に三日間



在

する

2

畑の



間

に水を流す

1

玄関の

花



に花を生ける

12

説明不足が甚だしい
誤解を招く

11

円安が甚大な影響を及ぼす



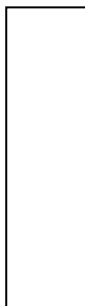
10

調査の回答が特定の年代に偏る



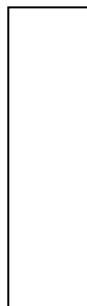
9

世の中の流行に疎い



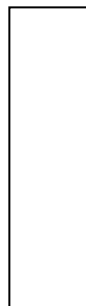
8

彼の言い分は甚だ疑わしい



7

法律の公布文に御璽が押される



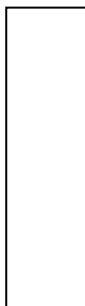
16

詔書の末尾に御名御璽と記す



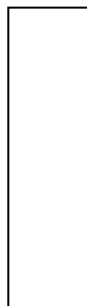
15

模試で偏差値が上がる



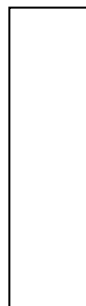
14

何かと干渉する親を疎む



13

過疎の村に若者が移住する





2きゅう 51かん ふりかえり6 A

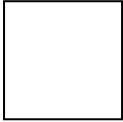
なまえ



/ 24

8

仏教では欲や怒りを

悩
のう
と呼ぶ

7

ラクダに乗って

砂



を渡る

6

太平洋の

海



を探索する

5

値引きを店と

交



する

4

敬愛する作家に

私



する

3

微生物が川の水を



化する

2

地震のあとで

波
なみ
に警戒する

1

ガラスの中に小さな

気



がある

16

新制度を漸次導入していく



15

紅葉の溪谷を歩く



14

退職後に生涯学習の講座に通う



13

主力商品が売れて会社は安泰だ



12

過



の村に若者が移住する

11

法律の公布文に

御



が押される

10

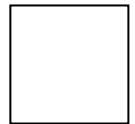
真



の養殖が盛んな湾

9

熱いお茶が飲めない

舌
した
だ

24

調査の回答が特定の年代に偏る



23

Bの鉛筆はHより線が濃い



22

ぼくには幼い妹がいる



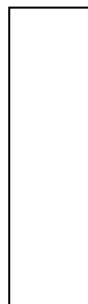
21

羊の群れが草を食べる



20

父がポケットから手帳を出す



19

おやつのクッキーを一つずつくばる



18

彼の言い分は甚だ疑わしい



17

返事まで三日の猶予をもらう





2きゅう 51かん ふりかえり6 B

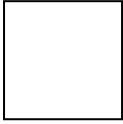
なまえ



/ 24

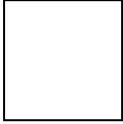
8

サッカーの

間
ま
と練習する

7

父は毎朝

聞
ぶん
を読む

6

畑の

間
ま
に水を流す

5

人
じん
の化石が見つかる

4

部活のユニホームを

洗
せん
する

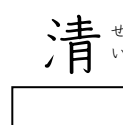
3

鳴門海峡の

潮
しほ
を見物する

2

高原の

清
せい
な空気を吸う

1

古い大木の幹が

空
くう
になる

16

のどの
渴
...
きを覚える

15

ペリーの黒船が
浦
...
賀
...
に来航した

14

川があふれて
洪
...
水
...
になる

13

トラックに
泥
...
水
...
をはねられる

12

転校生と

良
よ
し
になる

11

この地域は水資源に



とばしい

10

長い航海で真水が

欠
けつ
する

9

最近の若者の

向
こう
を調べる

24

大雪で物流が
滞
...
る

23

玄関の花
瓶
...
に花を生ける

22

音楽室で
木
...
琴
...
を演奏する

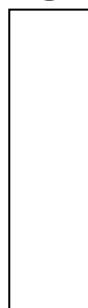
21

首相に経済政策を
献
...
策
...
する

20

爵位
...
を授けられる

19

冬に向けて白菜を塩で
漬
...
ける

18

輪島塗の
漆
...
器
...
を買う

17

濃く入れた緑茶は
渋
...
い



2きゅう 51かん ふりかえり6 B-2

なまえ



/ 24

8

家族で



しん

年

を祝う

7

柱の



かたむ

き

を直す

6

屋根の



けい

斜

が急だ

5

つまらないけんかで



なか

不

になる

4

あやまって



なか

直

り

する

3

苦いころは



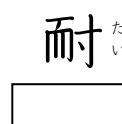
ぼう

貧

で苦労した

2

戦時中は



ぼう

耐

を強いられた

1

体操の選手の



えん

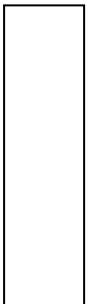
技

に見とれる

16

地道で
泥臭い
練習を重ねる

15

両陣営の非難の応酬が
泥仕合の様相だ

14

事件の



か

中

にいる人物

13

荒

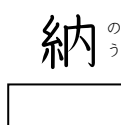


りよう

とした原野が広がる

12

夏の夜に



りよう

納

の催しを開く

11

岩場の



ほら

穴

でコウモリが眠る

10

相手の心理を鋭く



どう

察

する

9

真っ白な



しん

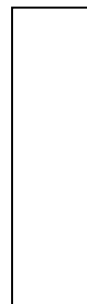
雪

に足あとをつける

24

赤ワインの
渋みが強い

23

栗の
渋皮をむく

22

人々が
渴望する平和

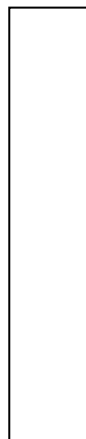
21

日照りで川が細り
渇水に陥る

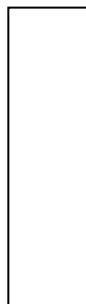
20

浦島太郎
が竜宮城から戻る

19

神奈川県
三浦半島
をドライブする

18

ノアの方舟の
大洪水の物語

17

台地をつくる
洪積層を調べる



2きゅう 51かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

洪

部首



5

津

部首



4

洞

部首



3

泰

部首



2

泥

部首



1

泡

部首



12

渴

部首



11

淑

部首



10

涼

部首



9

涯

部首



8

浦

部首



7

浄

部首



18

漆

部首



17

溝

部首



16

渦

部首



15

溪

部首



14

洪

部首



13

涉

部首





2きゅう 51かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

爵

部首



5

煩

部首



4

濯

部首



3

漸

部首



2

漬

部首



1

漠

部首



12

琴

部首



11

珠

部首



10

猿

部首



9

猶

部首



8

猷

部首



7

猫

部首



17

疎

部首



16

畝

部首



15

甚

部首



14

瓶

部首



13

璽

部首





2きゅう 51かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	津々浦々を巡る	7	新しい研究の話に学生たちは興味津々だ	6	地方の商店街の空洞化が進む	5	岩場の洞穴でコウモリが眠る	4	プロと素人の腕前には雲泥の差がある	3	準備不足で泥縄の対応になる	2	これまでの苦勞が水の泡になる	1	ガラスの中に小さな気泡がある
16	会場が笑いの渦に包まれた	15	騒動の渦中にある企業が会見を開く	14	連休で高速道路が渋滞する	13	栗の渋皮をむく	12	自由を渴望する人々	11	のどの渇きを覚える	10	縁側で夕涼みをする	9	荒涼とした原野が広がる
24	あの二人は犬猿の仲だ	23	下手な猿知恵は通じない	22	大の愛猫家として知られる文豪	21	姿勢が悪く猫背になる	20	兄は子煩悩な父親だ	19	近所付き合いが煩わしいと感じる	18	輪島塗の漆器を買う	17	漆塗りのおわんで汁物を出す





2きゅう 51かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20



6

洗
浄

5

津
波

4

洞
察

3

安
泰

2

拘
泥

1

発
泡

オ 前の字が、 後ろの字の意味を否定する	エ 後ろの字が、 前の字の動作の対象を示す	ウ 前の字が、 後ろの字の様子や種類を示す	イ 反対の意味や対になる二字	ア 意味の近い二字
未定	読書	急行	左右	温暖

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

14

溪
流

13

渋
滞

12

干
渉

11

枯
渴

10

淑
徳

9

納
涼

8

境
涯

7

浦
風

20

漸
進

19

漬
物

18

広
漠

17

漆
芸

16

海
溝

15

渦
中



2きゅう 51かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



雑		黒		冷	
	音 ゾウ ザツ ウ ツ		訓 音 くら くら コク (い) ろ ク		訓 音 ひ ひ ひ ひ つめ レイ (やかす) (やす) (や) (える) (たい)
	・ 混雑 こんざつ ・ 複雑 ぶんざつ ・ 雑誌 ざっし		・ 黒星 くらぼし ・ 黒字 くらじ ・ 黒板 こくばん		・ 冷蔵庫 れいぞうこ ・ 冷水 れいすい ・ 寒冷 かんれい
	部首 雑 ぶるとり 14画		部首 黒 くら 11画		部首 冷 にすい 7画

干		化		遠	
	訓 音 ひ ほ カン (る) (す)		訓 音 ば ば ケ カ (かす) (ける)		訓 音 とお オン エン (い)
	・ 干満 かんまん ・ 干し物 ぼしもの ・ 干潮 かんちよう		・ 消化 しょうか ・ 化石 かせき ・ 化学 かがく		・ 遠方 えんぽう ・ 遠回り とおまわり ・ 遠足 えんそく
	部首 干 かん 3画		部首 化 ひ 4画		部首 遠 しんによう 13画





2きゅう 51かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



稚		狭		厚	
	音 チ		訓 せば (まる) せば (める) せま (い) 音 キヨウ		訓 あつ (い) 音 コウ
	・稚気 ちぎ ・稚貝 ちがい ・幼稚 ようち		・狭苦しい せまくるしい ・狭き門 せまきもん ・手狭 てせま		・分厚い ふあつい ・厚着 あつき ・厚紙 あつがみ
	部首 稚 のぎへん 13画		部首 狭 けものへん 9画		部首 厚 がんだれ 9画

然		拘		劇	
	音 ネン ゼン		音 コウ		音 ゲキ
	・当然 とうぜん ・天然 てんねん ・自然 しぜん		・拘留 こうりゅう ・拘置所 こうちしょ ・拘束 こうそく		・喜劇 きげき ・劇場 げきじょう ・演劇 えんげき
	部首 然 れんが 12画		部首 拘 てへん 8画		部首 劇 りつとう 15画





2きゅう 51かん ぶんや れんしゅう3

なまえ



身		斜		伯	
	訓 音 み シン		訓 音 なな (め) シヤ		音 ハク
	・出身 ・自身 ・全身		・斜線 ・斜め ・斜面		・伯仲 ・伯爵 ・画伯
	部首 身 み 7画		部首 斜 とます 11画		部首 伯 にんべん 7画

欠		拔	
	訓 音 か か ケツ		訓 音 ぬ ぬ ぬ ぬ バツ
	・出欠 ・欠点 ・欠席		・海抜 ・選抜 ・抜群
	部首 欠 あくび 4画		部首 拔 てへん 7画



2きゅう 51かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 17

5

対

汚染

4

対

親密

3

対

簡略

2

対

純白

1

対

温暖

類
：類義語対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

しっこく・じょうか・そえん・はんざつ・れいりょう

12

類

曖昧

11

類

固執

10

類

芝居

9

対

老練

8

対

寛容

7

対

希薄

6

対

放任

えんげき・かんしょう・こうでい・のうこう・ぱくぜん・へんきょう・ようち

17

類

不足

16

類

出色

15

類

奉仕

14

類

勾配

13

類

互角

けいしゃ・けつぼう・けんしん・はくちゅう・ばつぐん





2きゅう 51かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 ガラスの中に小さな気奉がある

誤

正

2 主力商品が売れて会社は安態だ

誤

正

3 相手の心理を鋭く童察する

誤

正

4 川があふれて頂水になる

誤

正

5 念仏を唱えて乗土に往生する

誤

正

6 故郷を離れ天街の地をさすらう

誤

正

7 冷糧な氣候で育つ作物

誤

正

8 品位と宿徳を兼ね備えた人

誤

正

9 自由を轄望する人々

誤

正

10 古文書を礁獵して論文を書く

誤

正

11 悪路で車の進行が難住する

誤

正

12 夏でも雪蛩が残る山

誤

正

13 事件の暇中にいる人物

誤

正

14 断層に挟まれた地公が湖になる

誤

正

15 伝統工芸の質芸を学ぶ

誤

正

16 将来に慕然とした不安を抱く

誤

正

17 外国人観光客が然増する

誤

正

18 雨で洗宅物が乾かない

誤

正

19 兄は子盆悩な父親だ

誤

正

20 華族令で公家が子借になる

誤

正

21 作家が愛苗との日々を記す

誤

正

22 街頭で堅血に協力する

誤

正

23 返事まで三日の郵予をもらう

誤

正

24 煙人の化石が見つかる

誤

正





2きゅう 51かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



童

訓

音

わらべ

ドウ

- ・童心 どうしん
- ・学童 がくどう
- ・童話 どうわ

部首

童

たつ

12画

帯

訓

音

おび

お(びる)

タイ

- ・地帯 ちたい
- ・温帯 おんたい
- ・熱帯 ねったい

部首

帯

はば

10画

奉

訓

音

たてまつ(る)

ブ

ホウ

- ・奉行 ぶぎょう
- ・奉納 ほうのう
- ・奉仕 ほうし

部首

奉

だい

8画

街

訓

音

まち

カイ

ガイ

- ・市街 しがい
- ・商店街 しょうてんがい
- ・街灯 がいとう

部首

街

ぎょうがまえ

12画

嬢

音

ジョウ

ウ

- ・案内嬢 あんないじょう
- ・愛嬢 あいじょう
- ・令嬢 れいじょう

部首

嬢

おんなへん

16画

抗

音

コウ

- ・反抗期 はんこうき
- ・抗議 こうぎ
- ・抵抗 ていこう

部首

抗

てへん

7画





2きゅう 51かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



喝		祝		料	
	音 カ ツ		訓 いわ （こ）	音 リ ヨ ウ	
	・ 恐喝 きょうかつ		・ 祝辞 しゅくじ	・ 料金 りょうきん	・ 材料 ざいりょう
	・ 喝破 かつぱ		・ 祝賀 しゅくが		・ 料理 りょうり
	・ 一喝 いっかつ		・ 祝日 しゅくじつ		
	部首 喝 くちへん 11画		部首 祝 しめすへん 9画		部首 料 とます 10画

系		従		招	
	音 ケ イ		訓 したが （える）	訓 まね （く）	音 シ ヨ ウ
	・ 太陽系 たいようけい		・ 服従 ふくじゆう		・ 手招き てまねき
	・ 系統 けいとう		・ 従来 じゅうらい		・ 招集 しょうしゅう
	・ 体系 たいけい		・ 従業員 じゅうぎょういん		・ 招待 しょうたい
	部首 系 いと 7画		部首 従 ぎょうにんべん 10画		部首 招 てへん 8画





2きゅう 51かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 関東平野の □ 積 せき 台地	7 クラス 対 たい □ の球技大会がある	6 近くの 児 じ □ 公園で遊ぶ	5 相手の心理を鋭く □ 察 さつ する	4 物理学の □ 斗 と と仰がれる	3 公園 一 いつ □ に桜がさいている	2 医師として社会に □ 仕 し する	1 努力が 水 すい □ に帰す
16 五月五日の □ 日 じつ はこどもの日だ	15 敬愛する作家に 私 し □ する	14 この公園は入場が 無 む □ だ	13 夏の夜に 納 のう □ の催しを開く	12 故郷を離れ 天 てん □ の地をさすらう	11 商店 しょう てん □ で買い物をする	10 名家の 令 れい □ として育った女性	9 微生物が川の水を 化 か □ する
24 理科で 太 たい 陽 よう □ を学ぶ	23 山奥の □ 流 りゅう でイワナを釣る	22 店の □ 業員 ぎょう いん に道を聞く	21 監督が 苦 く □ の決断を下す	20 古文書を □ 獭 りょう して論文を書く	19 誕生日会に友達を □ 待 たい する	18 石油資源が 枯 こ □ する	17 脅して金を取る 恐 きょう □ の容疑

